

**経営健全化方針に基づく取組状況（令和元年度）**

○法人名：沖縄都市モノレール株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

平成29年度決算において債務超過額が 4,326,185千円発生したため、策定したものの。

○財政的リスクの状況

	平成29年度決算	平成30年度決算
債務超過額（千円）	4,326,185	2,717,019
事業の内容に応じて時価で評価した場合の債務超過額（千円）	—	—
土地開発公社のうち債務保証又は損失補償の対象となっている保有期間 5年以上の土地の簿価総額 (A)（千円）	—	—
損失補償、債務保証及び短期貸付けの合計額 (B)（千円）	—	—
標準財政規模 (C)（千円）	—	—
実質赤字比率（％）	—	—
(A) / (C)（％）	—	—
(B) / (C)（％）	—	—

○主な取組状況

**【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】**

- ・ 浦添延長により、利用客の増加に努めている。
- ・ 広告媒体の販売、ATM機・自販機・コインロッカーを設置し運輸増収の売上増加に努めている。
- ・ 沿線でのイベント開催時には臨時ダイヤや特発列車を運行し、利便性を向上させ利用客増加に努めている。
- ・ 機械化により、人件費削減に努めている。

**【地方公共団体による財政的リスクへの対処のための対応】**

- ・ 経営健全化検討委員会を 2 回開催し、事業計画と決算状況の比較、課題等の情報共有を図るとともに、経営状況等の把握や経営改善に向けた取組の支援に努めている。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

	平成29年度決算	平成30年度決算
資産総額	24,618,872	25,904,482
(うち現預金)	(2,851,784)	(3,772,248)
(うち売上債権)		
(うち棚卸資産)		
負債総額	28,945,058	28,621,501
(うち当該地方公共団体からの借入金)	(8,468,434)	(8,308,434)
純資産総額	▲4,326,185	▲2,717,019

(損益計算書から)

(単位：千円)

	平成29年度決算	平成30年度決算
経常収益	3,869,237	4,136,933
経常費用	3,366,501	3,475,193
経常損益	502,735	661,738
経常外損益	▲12,629	▲100,421
当期純損益	490,106	561,316